

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	795 研究指定校支援事業									
戦略プラン					担当部課 係名	教育局教育指導課 教育指導係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-100102-24 学校教育研究支援に要する経費									
要求区分		事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画										
根拠法令					事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
学校教育研究事業を支援することによって、指導法や教材の開発、教職員の資質の向上を図り、児童生徒の学力を向上させる。					・市教育局で教育研究のモデル校を指定し、指導法や教材の研究開発に対し指導・助言をする。					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>市教育局で教育研究のモデル学園を指定し、学校の指導法や教材の研究開発を図る。</li> <li>H30～31 輝翔学園 洞峰学園 荃崎学園</li> <li>R1～R2 高山学園 東学園</li> <li>5月～翌3月 年3回程度の訪問指導を実施</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>H30～31 研究指定校研究発表会実施 輝翔学園（11月15日） 洞峰学園（11月20日） 荃崎学園（11月28日）</li> <li>R1～R2 研究指定校要請訪問実施 高山学園（3回） 吾妻学園（1回）</li> </ul>					
成果					課題					
研究指定の2年間をとおして、本市の教育の充実を図るとともに、参考となる研究を進めることができた。					<ul style="list-style-type: none"> <li>研究発表に参加できる教員の数が少なかったこと。</li> <li>学園により、発表会場が複数に分かれたことで、参観者が少なかったこと。</li> </ul>					
改善目標（R02年度にむけて）										
<ul style="list-style-type: none"> <li>高山学園及び吾妻学園の研究発表会を同日開催とする。</li> <li>午後から多くの教員が参加できるよう日程を調整する。</li> </ul>										
指標の推移										
1	指標名	研究校（学園）の指定数					（ 校 ）		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	6.0	6.0	6.0	7.0	8.0	5.0	4.0		
	実績	6.0	6.0	7.0	7.0	6.0	5.0	4.0		
	指標の概要	研究指定学園数								
2	指標名						（ ）			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,795	1,010	1,240	0
事業費計		(千円)	1,795	1,010	1,240	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.70	0.70	
		時間外勤務	(時間)	170.00	170.00	
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,362	5,168		
事業コスト		(千円)	7,157	6,178		

R02年度当初積算根拠	・報償費	研究指定校講師謝礼	40,000円×4学園	160千円	
	・需用費	研究指定校消耗品	200,000円×4学園	800千円	
		研究紀要印刷製本	100,000円×2校	200千円	計1,000千円
	・使用料及び賃借料	研究指定校バス賃借料	80千円		

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	177	18	130	0	
事業費計		(千円)	177	18	130	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.35	0.35			
		時間外勤務 (時間)	190.00	190.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	2,942	2,842			
事業コスト		(千円)	3,119	2,860			

R02年度当初積算根拠	・報償費	各教科研修講座講師謝礼 12,000円×4回	48千円
	・旅費	普通旅費 各種研修会講師・委員等旅費 交通費	42千円
	・需用費	事務用消耗品	40千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	395	316	389	0
事業費計		(千円)	395	316	389	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	100.00	100.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,367	2,282		
事業コスト		(千円)	2,762	2,598		

R02年度当初積算根拠	・報償費				
	賞与金	サイエンスキッズリーグメダル、記念品	211千円		
	・旅費				
	普通旅費	委員・審査委員旅費	40千円		
	・需用費				
教材用消耗品		80千円			
行事用消耗品		48千円	計 128千円		
・役務費					
サイエンスキッズリーグ傷害保険		10千円			

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	
行政が関与する必要性について	
優先度	
事業の優先度はどうか	



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	1,084	0	0	0
	県支出金	(千円)	1,084	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	1,939	2,302	0
	一般財源	(千円)	1,085	0	0	0
事業費計		(千円)	3,253	1,939	2,302	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	200.00	200.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,909	1,850		
事業コスト		(千円)	5,162	3,789		

R02年度当初積算根拠	・報償費	学びの広場サポート謝礼 (小学校版) 3,000円×5日×130学級 1,950千円 学びの広場サポート謝礼 (中学校版) 1,500円×2時間×100学級 300千円 合計 2,250千円
	・役務費	学びの広場サポーター傷害保険料 (小学校版) 32千円 学びの広場サポーター傷害保険料 (中学校版) 20千円 合計 52千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	



# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	799 学習指導助言事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局教育指導課 教育指導係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100102-24 学校教育研究支援に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
各学園学校の実態と発達段階に応じ、各教科領域の指導目標を達成するために効果的な指導方法について共に考え、適切に助言し、教職員の資質の向上を図る。				各学園学校の実態と発達段階に応じ、各教科領域の指導目標を達成するために効果的な指導方法について共に考え、適切に助言する。				
評価								
事業計画				活動実績				
4月 市学校教育指導方針説明会において、学習指導における重点目標等の説明を行う。 5月～12月 各種訪問指導において、個々の授業における適切な指導について助言指導を行う。研修会においては、各学園の課題意識ごとに焦点化したテーマで授業力向上のための助言指導を行う。 1月～3月 児童生徒の学力の推移について分析したものをもとに次年度に向けた改善策のまとめを促し、方向性について助言指導する。				・5月～2月にかけて、各種訪問指導を実施し、授業における適切な指導及び学校運営における助言等を行った。 ・1月～3月にかけて、児童生徒の各種テストを分析し、次年度に向けた改善策のまとめを実施させ、方向性について助言指導した。				
成果				課題				
・教職員の授業力向上を図ることができた。 ・学校運営において課題を解決することができた。 ・学校改善プラン等の作成をとおして、学校の課題を明確にし、次年度の方向性が明確になった。				・各種訪問指導の日程調整が難しいことがある。				
改善目標（R02年度にむけて）								
・年間計画を立案し、計画的に訪問できるようにする。								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.50		
		時間外勤務 (時間)	300.00	300.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	11,331	10,914		
事業コスト		(千円)	11,331	10,914		

R02年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	800 学校教育指導方針の作成事務									
戦略プラン						担当部課 係名	教育局教育指導課 教育指導係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-100102-24 学校教育研究支援に要する経費									
要求区分		事業期間				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画										
根拠法令						事業体制	職員のみ			
						市長公約				
概要										
事業の目的					事業の概要					
つくば市の教育方針について、市の教職員や視察者に示す。					<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育指導方針を作成する。</li> </ul>					
評価										
事業計画					活動実績					
10～11月 指導方針の内容に関する会議 12～2月 指導方針の現行の作成 3月 指導方針の印刷製本					<ul style="list-style-type: none"> <li>10月からの課内会議において指導方針の内容確認</li> <li>1月から指導方針の原稿作成</li> <li>3月に指導方針の印刷製本</li> </ul>					
成果					課題					
<ul style="list-style-type: none"> <li>指導方針を作成することで、教職員及び視察来庁者につくば市の教育を周知することができた。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし</li> </ul>					
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	学校教育指導方針の作成部数					( 冊 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0		
	実績	1,500.0	1,500.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0		
	指標の概要									
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	320	161	220	0	
事業費計		(千円)	320	161	220	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50			
		時間外勤務 (時間)	90.00	90.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	3,753	3,614			
事業コスト		(千円)	4,073	3,775			

R02年度当初積算根拠	・需用費						
	印刷製本費 学校教育指導方針印刷	220千円					

予算の方向性	理由	
維持		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	801 研究奨励助成事業								
戦略プラン						担当部課 係名	教育局教育指導課 教育指導係		
総合戦略						新規・継続	継続		
						事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100102-24 学校教育研究支援に要する経費								
要求区分		事業期間				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証		
個別計画									
根拠法令						事業体制	職員のみ		
						市長公約			
概要									
事業の目的					事業の概要				
自主的・組織的に研究に取り組もうとする小中学校（応募校）に対して、研究奨励費を助成する。					・自主的・組織的に研究に取り組もうとする学校に研究奨励費を助成し、研究の支援を行う。				
評価									
事業計画					活動実績				
・自主的・組織的に研究に取り組もうとする小中学校（応募校）に研究奨励費を助成する。					・桜南小、吾妻小、葛城小、荃崎中、みどりの学園の5校に研究奨励費を助成した。				
成果					課題				
・各校計画的に研究を進めることができた。					・特になし				
改善目標（R02年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	565	488	615	0
事業費計		(千円)	565	488	615	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.10		
		時間外勤務 (時間)	30.00	30.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,487	753		
事業コスト		(千円)	2,052	1,241		

R02年度当初積算根拠	・報償費		
	研究奨励用賞賜金	3,000円×5校	15千円
	・需用費		
	消耗品 研究奨励用		150千円
・備品購入費			
研究奨励用教材備品	90,000円×5校	450千円	

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	480	480	0
事業費計		(千円)	0	480	480	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	0		
事業コスト		(千円)	0	480		

R02年度当初積算根拠	. 報償費 いじめ防止事業講師謝礼 480千円					
-------------	-------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	



# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	804 学校生活総合質問調査委託事業								
戦略プラン					担当部課 係名	教育局教育指導課 教育指導係			
総合戦略					新規・継続	新規			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-100102-24 学校教育研究支援に要する経費								
要求区分		事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画									
根拠法令					事業体制				
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
児童・生徒の生活状況や意識調査をして、分析結果で支援を要する児童・生徒の詳細な状況を把握し、学校と行政で結果を共有し効果的な運用を図る。					・市内各学校の小学4、5、中学1、2年生対象の紙面質問方式による学校生活状況や意識調査を包括的に調査・分析を実施する。				
評価									
事業計画					活動実績				
・6月 市内各小・中、義務教育学校で実施 ・結果を夏休み中に学校に送付					・6月に4・5・7・8年生の4学年対象にi-check（総合質問紙調査）を実施した。 ・結果を夏休み前に送付し、個別面談等で活用した。				
成果					課題				
・児童生徒一人一人の実態を把握することができ、面談等で活用することができた。 ・今後の児童生徒の対応に活用することができる。					・6年及び9年も調査対象としたい。				
改善目標（R02年度にむけて）									
・4～9年生の6学年を調査対象として実施する予定。									
指標の推移									
1	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	3,383	5,637	0
事業費計		(千円)	0	3,383	5,637	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	0		
事業コスト		(千円)	0	3,383		

R02年度当初積算根拠	・委託料 学校生活総合質問紙調査委託 5,637千円					
-------------	----------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
拡充	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度かどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,248	1,976	2,369	0
事業費計		(千円)	2,248	1,976	2,369	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.35	0.35		
		時間外勤務 (時間)	40.00	40.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,570	2,473		
事業コスト		(千円)	4,818	4,449		

R02年度当初積算根拠	・報償費 講師謝礼				
	国際理解集会講師謝礼			330千円	
	日本語ボランティア・コーディネーター謝礼他			1,517千円	計1,847千円
	・需用費				
	国際理解集会活動・日本語指導ボランティア消耗品			325千円	
	教科書			17千円	計 342千円
・役務費					
	損害保険料			58千円	
・委託料					
	日本語指導プレスクール委託			122千円	

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	809 学校図書館協力員配置事業									
戦略プラン					担当部課 係名	教育局教育指導課 教育指導係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-100302-18 学校図書館協力員に要する経費									
要求区分		事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画						事業体制	職員のみ			
根拠法令					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
市内中学校及び義務教育学校の学校図書館の活性化を図り、生徒を本に親しませることによって生きる力をはぐくむことを目的とする。					<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館協力員の主な業務…書籍の整理、照会、貸出し、司書教諭の補助等</li> </ul>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>日数はH30年度と同様41日</li> <li>司書教諭、図書委員と連携し図書業務を行う。</li> <li>4月 説明会を開催 業務内容の確認 司書教諭研修の充実（中学生の読書冊数増加のための方策の共有）、授業や読書活動に役立てる。</li> </ul>					市内各中学校及び義務教育学校に1人ずつ学校図書館協力員が配置され、蔵書の整理や貸し出しの補助など、学校図書館の運営の手伝いを行うことができた。					
成果					課題					
市内の各中学校、義務教育学校における学校図書館の生徒による自治的運営の活性化につながった。										
改善目標（R02年度にむけて）										
令和2年度より小学校同様、司書教諭補助員として配置する。より専門性を高めることで、学校図書館の活性化につなげていく。										
指標の推移										
1	指標名	学校図書館協力員配置数					( 人 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	16.0	16.0		
	実績	15.0	15.0	15.0	15.0	16.0	16.0	0.0		
	指標の概要	中学校への学校図書館協力員の配置								
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	897	808	0	0
事業費計		(千円)	897	808	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.15	0.15		
		時間外勤務 (時間)	30.00	30.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,134	1,092		
事業コスト		(千円)	2,031	1,900		

R02年度当初積算根拠	・報酬 中学校図書館司書教諭補助員 会計年度任用職員として配置 (人事課計上)

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	
行政が関与する必要性について	
優先度	
事業の優先度はどうか	



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	2,793	2,071	2,792	2,792
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,441	1,080	1,487	1,487
事業費計		(千円)	4,234	3,151	4,279	4,279
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.15	0.15		
		時間外勤務 (時間)	30.00	40.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,134	1,117		
事業コスト		(千円)	5,368	4,268		

R02年度当初積算根拠

- ・報償費：指導員謝礼 3,550千円
- ・旅費：普通旅費 2千円
- ・需用費：消耗品費 640千円
- ・役務費： 87千円
- 合計 4,279千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	





	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	22,607	33	143	0	
事業費計		(千円)	22,607	33	143	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.15	0.15			
		時間外勤務 (時間)	30.00	30.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	1,134	1,092			
事業コスト		(千円)	23,741	1,125			

R02年度当初積算根拠	・報酬、旅費（費用弁償） 小学校図書館司書教諭補助員 会計年度任用職員として配置（人事課計上）	
	・報償費 研修会講師謝礼、学校図書館アドバイザー謝礼	45千円
	・旅費 研修会旅費	98千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	
行政が関与する必要性について	
優先度	
事業の優先度はどうか	



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	6,371	5,845	6,425	0	
事業費計		(千円)	6,371	5,845	6,425	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.15	0.15			
		時間外勤務 (時間)	30.00	30.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	1,134	1,092			
事業コスト		(千円)	7,505	6,937			

R02年度当初積算根拠	・報償費						
	理科支援員謝礼	160学級	5,987千円				
	・需用費						
	図書 理科教科書		164千円				
	実験用白衣	20人	88千円				
	・役務費						
	理科支援員傷害保険	33人	186千円				

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	
行政が関与する必要性について	
優先度	
事業の優先度はどうか	

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	813 派遣指導主事の配置事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局教育指導課 教育指導係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100102-17 指導主事に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
<p>市の学校教育における諸問題の調査・研究、教職員の研修、教育情報の収集や学校・地域への発信、教育相談、各学校や園への指導・助言を組織的に推進し、市の学校教育の一層の充実と振興を図る。</p>				<ul style="list-style-type: none"> <li>教育指導課に派遣指導主事(総研・教育相談センター含)を配置し、学校運営の指導や各教科の指導・研究及び科学教育事業等を行う。</li> <li>いじめや不登校など学校生活への不応や人間関係に苦しむ児童生徒・保護者の相談に対応する。</li> </ul>				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>5月～10月 計画指導訪問(市内全45小中義務学校、全16幼稚園)</li> <li>随時 要請訪問(研究指定校7学園)、小中一貫指導訪問(全16園)、特別支援指導訪問、生徒指導訪問、学力向上推進訪問等</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>5～10月で計画指導訪問実施(市内全45小中義務教育学校、全16幼稚園)</li> <li>市研究指定校5校の訪問、特別支援指導訪問、生徒指導訪問を実施した。</li> </ul>				
成果				課題				
<ul style="list-style-type: none"> <li>計画指導訪問等を実施したことで、教職員の指導力向上及び学校経営力の向上を図ることができた。</li> </ul>				特になし				
改善目標 (R02年度にむけて)								
指標の推移								
1	指標名	学校訪問回数 (回)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	150.0	150.0	150.0	150.0	160.0	150.0	150.0
	実績	150.0	150.0	150.0	160.0	160.0	0.0	0.0
	指標の概要	計画指導訪問(市内全51校)、要請訪問(研究指定校3校)、小中一貫指導訪問(全15学園)、特別支援指導訪問、生徒指導訪問、学力向上推進訪問等の訪問回数						
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	97,208	93,412	90,543	0
事業費計		(千円)	97,208	93,412	90,543	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10		
		時間外勤務 (時間)	20.00	20.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	756	729		
事業コスト		(千円)	97,964	94,141		

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>給料 24千円</li> <li>職員手当 5,860千円</li> <li>旅費 109千円</li> <li>負担金補助金及び交付金 90,543千円</li> </ul>					
-------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	814 学校教育指導員の配置事業									
戦略プラン					担当部課 係名	教育局教育指導課 教育指導係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-100102-29 学校教育指導に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分		事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
学校教育指導員を配置し、学校教育及び幼稚園教育の充実及び振興を図る。					<ul style="list-style-type: none"> <li>教員からの学校運営に関する相談や保護者からの学校への要望等に対し、迅速かつ的確なアドバイス等ができるように、専門的な知識をもつ「学校指導員」を任用する。</li> </ul>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>学校・幼稚園訪問を通じて、教員からの学校運営に関する相談や保護者からの学校への要望等に対し、迅速かつ的確なアドバイスを行う。</li> <li>4月～3月（市内全学校45校、全幼稚園16園）</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>学校及び幼稚園訪問を実施し、教員の学校運営に関する相談や保護者対応等、的確にアドバイスを実施した。</li> <li>4～3月で学校教育指導員2人で340回の訪問を実施した。</li> </ul>					
成果					課題					
<ul style="list-style-type: none"> <li>学校運営や保護者対応に関する適切なアドバイスを実施したことで、学校運営等が円滑に進めることができた。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし。</li> </ul>					
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	学校・幼稚園訪問回数					( 回 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	67.0	61.0	61.0	61.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	67.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	( )								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	4,065	3,966	0	0	
事業費計		(千円)	4,065	3,966	0	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10			
		時間外勤務 (時間)	20.00	20.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	756	729			
事業コスト		(千円)	4,821	4,695			

R02年度当初積算根拠	・報酬、職員手当、旅費 学校教育指導員 2人 会計年度任用職員として配置 (人事課予算)						
-------------	-------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	
維持		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		





	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	328	175	186	0	
事業費計		(千円)	328	175	186	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.85	1.85			
		時間外勤務 (時間)	410.00	410.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	14,074	13,558			
事業コスト		(千円)	14,402	13,733			

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>負担金補助金及び交付金 小中一貫教育研究会発表参加費 12千円</li> <li>報償費 講師謝礼 小中一貫研修講座 24千円</li> <li>旅費 小中一貫教育サミット 150千円</li> </ul>
-------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	448	148	372	372	
事業費計		(千円)	448	148	372	372	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.35	0.40			
		時間外勤務 (時間)	10.00	6.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	2,495	2,729			
事業コスト		(千円)	2,943	2,877			

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費：報償金 100千円</li> <li>・需用費：消耗品費 120千円</li> <li>・需用費：印刷製本費 89千円</li> <li>・役務費：保険料 63千円</li> </ul>
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	3,221	3,625	3,308	3,308
事業費計		(千円)	3,221	3,625	3,308	3,308
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	1.40		
		時間外勤務 (時間)	30.00	75.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,604	9,682		
事業コスト		(千円)	6,825	13,307		

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費：消耗品費 1,483千円</li> <li>・需用費：印刷製本費 1,460千円</li> <li>・役務費：保険料 365千円</li> </ul>
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	7,347	6,277	6,726	6,726
事業費計		(千円)	7,347	6,277	6,726	6,726
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	1.20		
		時間外勤務 (時間)	20.00	88.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,579	8,357		
事業コスト		(千円)	10,926	14,634		

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費：報償金 75千円</li> <li>・需用費：消耗品費 1,303千円</li> <li>・需用費：印刷製本費 710千円</li> <li>・役務費：保険料 229千円</li> <li>・委託料：委託料 4,098千円</li> <li>・使用料及び賃借料：使用料 311千円</li> </ul>
-------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	5 十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	